

シンポジウム：

「映画『スノーデン』を見て監視社会を考える」

～「共謀罪」捜査からプライバシー・表現の自由を護る～



日	時	2017年8月25日（金）午後3時30分～午後8時
場	所	弁護士会館2階クレオA
内	容	◆映画「スノーデン」（オリバー・ストーン監督作品）上映 （午後3時30分～5時45分） ◆基調報告・質疑応答（午後6時～8時） 海渡雄一弁護士（日弁連共謀罪法案対策本部副本部長） 「共謀罪反対運動の到達点と今後の課題 ～共謀罪法廃止 から監視社会の市民によるコントロールを目指して～」 三宅 弘弁護士（日弁連秘密保護法対策本部本部長代行） 「内偵個人情報についてのドイツ・データコミッショナー による削除措置から学ぶ」 望月衣塑子氏（東京新聞社会部記者） 「何故、菅官房長官の会見に臨んだのか ～安倍政権とメディアの役割～」 コーディネーター 大島義則弁護士（第二東京弁護士会 情報公開・個人情報保護委員会委員長）
対	象	弁護士、一般市民
主	催	第二東京弁護士会
共	催	日本弁護士連合会、東京弁護士会、第一東京弁護士会
参加費		無料（先着120名様 予約申込不要）
問い合わせ先		第二東京弁護士会 企画課 TEL:03-3581-2869